

核兵器の廃絶へいまこそ！

今年の平和行進の通し行進者である横浜の竹田さん（左から3人目）をねぎらい懇談した党県議団。

全国をつなぐ平和行進に参加

核兵器廃絶を訴えて全国を歩く國民平和大行進が行われています。最初の平和行進は1958年6月でした。被爆地広島より東京にむけて出発し1000キロの道のりを歩き、行進は毎日2人、3人と増え、東京到着時には数万人の大行進となり、参加者はのべ100万人にもなったといふことです。今ではすべての都道府県と7割を超える市町村を通過し、毎年10万人が参加する国民的行動になりました。

核兵器廃絶を願う人ならだれでも参加できます。55回目を迎える県内行進は新宮市からつながりはじめました。晴天のもと市役所に参加していただけるように草の根から運動を広げて行きたいと思います。

昨年の世界大会の報告も兼ねて地域のあちこちでつどいが開かれるように取り組んで参ります。ご協力よろしくお願いします。



県会議員 奥村のり子 の しんぶん 赤旗読者ニュース

2012年 6月 3日 第41号

—奥村のり子生活相談所—

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
電話&FAX 073-427-7121



栗東市の“産廃被害”を視察

5月18日、党市議3人と一緒に滋賀県栗東市の産廃処分場の視察に行って参りました。午前中は滋賀県庁でRD最終処分場問題の経過説明を受け(写真下)、午後から現場へ。処分場には2基の焼却施設があり、住民は排煙被害などで苦しめられ、焼却施設を撤去させました。また処分場排水管から硫化水素が検出され、廃棄物の入ったドラム缶などが多量に埋められていたそうです。事業者は破産しており県は有害物調査を行っていますが安心安全な環境に戻すには莫大な費用が必要のことです。(写真向う側が左から南畠、渡辺、松坂さんら和歌山市会議員)



リレートーク relay talk

党市・青年部長 中村 あさと

子育て新システムの問題点を重ね合わせ

歩き始めた娘の姿に

対の声が広がっています。

日本共産党も高橋ちづ子衆院議員がこの問題を国で取り上げ廃案を求めました。

のり子の週刊文

6月 1日 南海市駅前早朝宣伝、

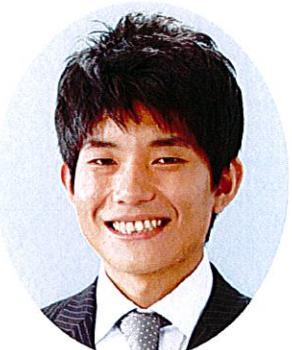
2日 自治研総会、

3日 全国ウォーク実行委員会

4日 福祉現場調査

5日 県議団会議

7日 団体訪問、無料生活相談日



反対する署名を頼まれました。保護者会で集めているとのことでしたが、全国的にも6000人が集会を開くなど反

先日、私の友人にこの制度に

成長よりも、金儲けを優先す

るそんな保育が広がりかねま

せん。また、費用の上乗せ請求

もされかねません。

歩き始めた娘の姿に 保育新システムの 問題点を重ね合わせ



対の声が広がっています。
日本共産党も高橋ちづ子衆院議員がこの問題を国で取り上げ廃案を求めました。

高橋議員は、民主党の子ども・子育て新システム法案に

対し、「子育ての安心と希望

を奪いながら大増税を押しつけることは許されないと

批判。学校教育と保育を併せ持つ「総合子ども園」の創設で民間企業を参入させ、

「保育も金次第」になり、保

育の水準が低下し、手続きも煩雑、高い自己負担で保

育所が保護者を選ぶなど、市町村の公的責任の放棄に繋がると質しました。